



川崎陸送 運輸安全マネジメントの取り組み

第87期(2024年4月1日~2025年3月31日)

川崎陸送株式会社は、安全の確保が最も重要な使命であることを自覚し、「運輸安全マネジメント」に取り組んできました。当社のドライバーの平均年齢は46.9歳で、健康起因による事故発生を防ぐことがよりいっそう求められます。今年度は、安全を追求するための合言葉を「事故につながるリスク軽減」とし、「事故防止のための安全方針」に示した施策により、経営トップ主導のもと全従業員一丸となって事故撲滅に取り組んでいきます。

わが社の事故防止のための安全方針

事故につながるリスク軽減



社内への周知方法

- (1) 「安全方針」は、ポスターや掲示板、社内報等を通じて社内及び営業所に周知する
- (2) 好事例提案は、社内報を使って水平展開する

安全方針に基づく目標(2024年度の安全目標)

重大事故	人身事故	自損事故	物損事故
0件	0件	0件	3件以下

目標達成のための計画(2024年度の安全計画)

全社統一ルール

- ① BMIを**19以上30未満**の範囲に収める
- ② 月拘束**284時間**、年間残業**960時間**以内
- ③ トラック・フォークリフト・連絡車の管理徹底

職場で決めるルール

④

わが社における安全に関する情報交換方法

- (1) 中央安全衛生委員会(年6回)で、重点施策を徹底する
- (2) 毎月の安全部会で、運転者に対して行う指導及び監督の指針12項目を完全実施する

わが社の安全に関する反省事項

- (1) 健康上の問題(肥満)が原因で乗務員2名が乗務できなくなった
- (2) 後方側方の目視確認及びクラッチ操作ミスによる事故を発生させた(後方2件、側方2件、クラッチ1件)
- (3) 移液事故を発生させた(3件)

反省事項に対する改善方法

- (1) 全社でBMIの改善に取り組む
- (2) 新人にはAT車に乗務させる
- (3) 車輻感覚訓練を行い自車輻の大きさを再確認する
- (4) 指導員による移液作業の訓練を増やす

わが社の安全に関する目標達成状況

	2023年度の目標	2023年度の結果	達成状況
人身事故	0件	0件	目標達成
自損事故	0件	1件	目標未達成
物損事故	3件以下	3件	目標達成
酒気帯び・速度超過	0件	0件	目標達成

わが社の自動車事故報告規則に規定する事故

2023年度 重大事故発生件数 0件

日付:2024年4月1日

川崎陸送株式会社

取締役社長 樋口恵一

